

### 平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	1-5-3-8
事務事業名 しらさわ夢図書館読書活動啓発事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	白沢公民館
	一般	01-100506001	細々目名	係等名	社会教育担当
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	5	生涯学習体制の充実と施設の整備充実		
	基本事業名	3	読書活動の推進		

事業概要 実施内容	図書館の利用、読書活動の活性化を図るため、事業の企画・立案・実施。 ドリーム文庫の配本 赤ちゃんおはなし会、ジュニアおはなし会、リトルおはなし会、出張おはなし会開催 ブックトークの実施 図書館体験学習の受入れ 図書館訪問の受け付け 親子絵本講座の開催 おはなしボランティア養成講座の開催 やすらぎ文庫の配本				
根拠法令等	図書館法、本宮市図書館条例、本宮市図書館条例施行規則、本宮市子ども読書活動推進計画	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	54,600 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	48,000 円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	14,700 円	合計	117,300 円

#### 1. 事務事業の現状把握 (Do)

##### (1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		市内幼稚園園児、保育所入所児、小学校児童、中学校生徒、乳幼児・保護者等、育児サークル会員、おはなしボランティア、市内読書グループなど	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット)	活動の大きさを表す指標
図書館の利用や読書活動の活性化を図るため、主に児童サービス(子どもに読書の楽しさを知らしめる業務)の充実と子どもの周りの大人たちに対して、子どもの読書の重要性を知らしめる事業の展開をする。		指標(1)	名称 事業回数 式
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	指標(2)	名称 今年度参加者数 式
		成果指標名・式(アウトカム)	意図の達成度を表す指標
市内各施設や団体などでの読書の重要性が認知され、図書の利用が活発になる。		指標(1)	名称 団体貸出回数 式
		指標(2)	名称 今年度団体貸出件数 式
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
市内の各施設や団体において、子どもに対して多くの図書を活用する環境が整い、本宮市の将来を担う人材育成に貢献する。			

##### (2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	回			68	78	
	活動指標(2)	人			3607	4500	
	成果指標(1)	回			8	8	
	成果指標(2)	件			13100	14000	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			117	151
	事業費計(A)	千円			117	151	
職員数	人				0.3	0.3	
人件費平均額(年)	千円				8,373	8,373	
人件費計(B)	千円				2,512	2,512	
総事業費(A+B)	千円				2,629	2,663	

##### (3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
合併により文庫の配本先やブックトーク実施先が増加。(4保育所2幼稚園3小学校2中学校分がプラスとなった。)講座やおはなし会の対象地域も拡大した。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
市内の各団体、教育機関からは好評。ドリーム文庫の配本やブックトーク・出張おはなし会の回数を増やして欲しいとの要望が寄せられている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
基本目標に合致し、子ども読書活動推進計画の目的にも合致している。	公共性・専門性・公平性・教育性の観点から市民の学習活動、読書活動を支える必要がある。	公共教育機関であるため、市民すべて（特にすべての子ども）を対象としているのは妥当。
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
各学校からの要望が多い。事業の回数や配本の回数を増やすことで、今後事業の成果が向上する可能性がある。	読書活動の推進事業は、図書館の貸出しや利用の促進にも直結した事業であり、中止・廃止することは図書館の利用にも大きな影響を与える。	資料提供・専門性・公共性の観点から類似事業はない。
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
これらの事業は、現在も慢性的な人手不足の状況で、行っている。これ以上の削減の余地はない。		図書館法の無料の原則、および子どもやその保護者などを対象とする事業であるため受益者負担する性質のものではない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

<b>(1) 1次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</b> 図書館利用を促す重要な事業であり今後ますます需要の増える事業である。																					
<b>(3) 今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(5) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(4) 改革改善案の概要</b> 配本回数やブックトーク・出張おはなし会などの回数を増やすことによって、利用の普及や活性化が見込まれる。																						
<b>(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策</b> 配本回数の増加に伴う予算の増額とおよび担当する専門職員の増加。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

<b>(1) 2次評価者としての評価結果</b> 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<b>(2) 評価結果の根拠と理由</b>																					
<b>(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)</b> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)	<b>(4) 改革・改善による期待成果</b> 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<b>(5) その他、2次評価会議で指摘された事項</b>																						